

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第32週(8月6日～8月12日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号
1	インフルエンザ ²	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	106	1.66	1.59	↘
2	RSウイルス感染症	1	0.02	-		13	麻疹 ³	1	0.02	0.02	
3	咽頭結膜熱	57	0.89	0.77	→	14	流行性耳下腺炎	10	0.16	1.06	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	0.55	0.50	↘	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	感染性胃腸炎	248	3.88	3.06	↗	16	流行性角結膜炎	10	0.77	1.43	
6	水痘	34	0.53	0.65	↘	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.03	
7	手足口病	26	0.41	2.19	→	18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.26	
8	伝染性紅斑	15	0.23	0.17	→	19	マイコプラズマ肺炎	14	0.67	0.29	→
9	突発性発しん	45	0.70	0.80	→	20	クラミジア肺炎 ⁴	0	0.00	0.00	
10	百日咳	4	0.06	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	35	64	13	21

赤字は欠測による減少があった定点数

急増減疾患！！(前週比2倍以上増減)

(注) お盆休診により定点数が少なくなっているため、前週の定点当たり患者数と比較しています。

急減疾患なし

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 成人麻疹を除く。
- オウム病を除く。

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	7	結核
三類	3	細菌性赤痢(1), 腸管出血性大腸菌感染症(2)
四類	2	レジオネラ症
五類全数	2	後天性免疫不全症候群